

散水によるコンクリート表層品質の簡易評価

西尾壮平

鉄筋コンクリート構造物が耐久であるためには、内部の鉄筋を保護する表層部のかぶりコンクリートが十分に密実で、劣化因子となる物質の侵入に対して高い抵抗性を有している必要があります。近年、土木・建築分野では、かぶりコンクリートの密実性を「表層品質」というキーワードで表現し、実構造物で表層品質を調べる方法や表層品質の向上方法に関する研究が活発化しています。鉄道総研では、コンクリート構造物を建設する際の品質確認などの実務で利用できるような、表層品質を手軽に調べる方法を確立するための研究に取り組んできました。ここでは、新しく開発した、コンクリート表面に少量の散水を行って目視で表

層品質を簡易に評価できる「散水試験A法」の概要ならびに鉄筋コンクリート試験体による検証実験の結果を報告します。また、散水試験A法の実用化に向けた技術開発の成果として、専用の試験キットのプロトタイプを紹介します。

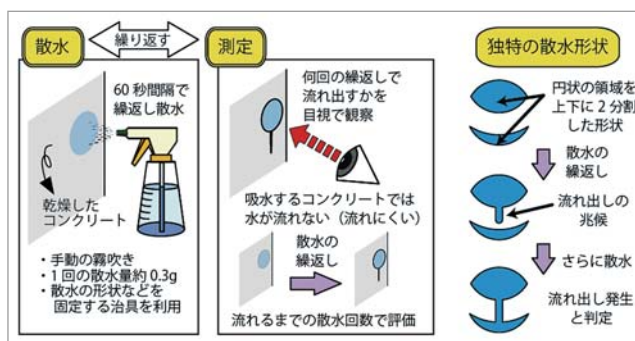


図 散水試験A法の概要